

城下町小幡で

勇壮な武者行列

自壁に響くドラ、ホラ貝、
鐘（ひづめ）の音、青空にた
なびく旗さお。

まるで戦国時代にタイムス
リップしたような光景が四月
十四日、満開に咲き誇る小幡
の桜並木の下で繰り広げられ、
勇壮な武者行列を一目見よう
と、町はじまって以来の大勢
の見物客でにぎわいました。

この「武者行列」は、城下
町小幡さくら祭りメイン行
事として、今年初めて実施し
たもので、織田家八代の統治
下で形成され発展した。城下
町小幡の観光PRを重点に、
年々内容の充実を図り、関東
の名物行事に育っていきこうと
いうものです。

行列は、当日午前十時から
物産センターで出陣式を行い、
全軍いざ出陣！
途中、農家が勝ちどきをあ
げながら桜並木沿いを練り歩
き八幡神社で住民協会の増進
や町勢の発展、世界平和を祈
願し、折願後、茶道裏千家の
人たちによる野点（のだて）
の供応を受け、午後はさらに
桜並木や武家屋敷を練り歩き
午後二時、小幡小学校校庭で
陣払い（解散）となりました。



▲大将(左)を囲む重臣たち



▲一番槍はもらったぞ！ 進軍する槍隊



▲勝ちどきをあげ、いざ出陣！